

1月 給食だより



令和6年1月
かほく市第2学校給食センター
所長：竹本 武
栄養士：坂井 雅代 刈本 杏子



あけましておめでとうございます。新年を迎え、3学期が始まりました。早寝・早起きを心がけ、朝ごはんをしっかり食べて元気に登校しましょう！今年も、安全でおいしい給食を提供できるよう、給食センター職員一同力を合わせてがんばります！どうぞよろしくお祈りいたします。

今の学年やクラスで給食を食べるのもあと3ヶ月。給食時間を気持ちよく過ごせるように、今年の干支の「たつ（辰）」にちなみ、一人一人が給食の「たつじん（達人）」を目指してみませんか？

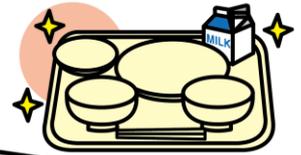
手洗い達人



今年はたつ年！

給食の“たつじん”
を目指そう

お皿ピカピカ達人



盛り付け達人



よい姿勢達人



はし使い達人



後片付け達人



全国学校給食週間

1月24日から30日は「全国学校給食週間」です。



明治22（1889）年に山形県鶴岡市にあった忠愛小学校でお弁当を持ってこられない児童に、昼食を無償で提供したことが学校給食の始まりです。その後、全国へと広がりましたが、戦争による食料不足などの影響で中断されてしまいました。戦争が終わっても食料不足は続き、子どもたちの栄養状態が心配されたことから、学校給食の再開を求める声が高まりました。アメリカのLARA（アジア救援公認団体）から贈られた物資を使い、昭和22（1947）年1月に給食が再開しました。昭和21年12月24日に物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、冬休みと重なるため、1月24日～30日を「全国学校給食週間」することが定められました。

生きた教材「学校給食」

学校給食は栄養バランスがよく、子どもたちの心身の発達や健康を支え、食に関する指導をすすめるための教材になっています。



★給食週間中には、ふるさと給食、駒ヶ根&かほくコラボ献立、ドイツ献立、加賀献立、能登献立を実施します！

